

“リコールを出さない”ものづくりにおける“品質”課題解決の次の一手

～ 最新デジタルスレッド環境で品質担保を実現する ～

製造業において「品質」は重要な取組課題の1つです。一度リコールが起こればメディアや記事媒体等で瞬く間に広がり、信頼回復に莫大な労力を要することになります。品質に携わるお客様のものづくりにおける課題解決の一手として、最新デジタル技術の活用、進化したPLM、品質情報を含む製品から生産技術・品質管理へとデジタルで繋がる新しい業務プロセスをご紹介します。世界のユーザ事例を交え実現・実践のポイントという内容で、ウェブセミナーを開催いたします。

本ウェブセミナーは2つのテーマに絞り、以下の視聴期間中にお客様がいつでも好きな時に動画ファイルにアクセスして閲覧いただけます。本来であれば、皆様に直接お会いしてご紹介させていただく内容ではございますが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の措置として動画配信の形を取らせていただくこと、ご容赦いただければ幸いです。

皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

プログラム	視聴期間	所要時間
1. 品質のデジタルスレッド～図面注記・特性情報を作業指示へデジタルで繋ぐ～ (Teamcenter Manufacturing)	2020年7月27日(月)10:00～ 2020年7月31日(金)17:00	約20分
2. エンタープライズQMSとPLMの融合が、品質をさらなる高みへと導く～ (Teamcenter Quality)	2020年7月27日(月)10:00～ 2020年7月31日(金)17:00	約20分

【概要】

1. 品質のデジタルスレッド～図面注記・特性情報を作業指示へデジタルで繋ぐ～ (Teamcenter Manufacturing) :

品質データは製品品質・製造品質に関わらず、お客様の事業戦略を通じ競合やコスト優位性等、ビジネスの多くの面に影響を及ぼします。デジタルスレッドは品質情報を抜け漏れなく正確に伝搬する手段の1つです。本セッションではPLMに埋め込まれた工程設計支援ソリューション“Teamcenter Manufacturing”を中心に、製品データに記載された品質（注記・特性）情報をデジタルデータ化する価値について、デジタルスレッド環境のもと図面情報から工程設計業務を通じ作業指示書まで抜け漏れなく正確に伝搬する流れを例にご紹介します。

2. エンタープライズQMSとPLMの融合が、品質をさらなる高みへと導く～ (Teamcenter Quality) :

デザインFMEAやプロセスFMEA、さらにコントロールプラン、インスペクションプランは、これまでエクセルや専用ツールによる単独運用でかつ個人の力量に依存してきました。またそれらは、本来PLMに存在する製品/製造を定義するデータとの同期が必須ですが、派生などにより複雑を極め、もはや人間系での管理が困難となっています。グローバル生産が当たり前の現在、品質の底上げを実現するためには抜本的な打ち手が必要となっています。本ウェブセミナーでは、エンタープライズQMSとPLMの融合による、品質向上の可能性の一端をご紹介します。

参加申し込み

お手数ですが右記QRコードよりお申込みください（スキャンまたはクリック）
受付確認後、事務局より動画サイトへの情報をご案内致します

費用

無料（事前登録制）



お問い合わせ：シーメンスデジタルインダストリーズソフトウェア
ポートフォリオ開発本部
E-mail: japan_tlpgroup.plm@siemens.com